

<全体分析>

試験時間 2科目 150分

解答形式

記述・論述

分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・**変化なし**・やや増加・増加)難易 (易化・**やや易化**・変化なし・やや難化・難化)

総設問数が若干減少した (33→31) が、内容的には大きな変化はない。

出題の特徴

昨年と比較して大きな変更はなかった。

その他トピックス

第2問I, 第3問Iに環境問題を意識した出題が見られた。

第3問IIではコロナ禍で話題となったサイトカインが題材になった。

第2問IIは、2021年度直前講習 東大本番プレテストの第2問IIとズバリ!的中。

<大問分析>

番号	出題形式	出題分野・テーマ	範囲	コメント(設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度	
第1問	I	記述, 論述 計算	有機	化学	油脂の構造決定	標準
	II	記述	有機	化学	分子式 C_5H_{10} のアルケンの構造決定 マルコフニコフ則とザイツェフ則	やや易
第2問	I	記述, 計算	理論	化学	石炭, 天然ガス, 石炭+ NH_3 での火力発電における CO_2 排出量の比較	標準
	II	記述, 計算 選択	理論, 無機	化学	CH_4 と N_2 からの NH_3 合成 プルシアンブルーの結晶構造と N_2 の吸着	標準
第3問	I	記述, 計算 選択	理論	化学	Fe の製錬, 海洋における CO_2 の挙動	標準
	II	記述, 計算 選択	理論	化学	サイトカインと抗体の結合反応の反応速度および平衡状態についての考察	やや難

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

数多くの演習問題を解いて、思考力と計算力を培おう。また、目新しい題材が取り上げられることも多いので、問題文を正確に読み取る力を養おう。さらに、論述問題対策も十分にしておこう。